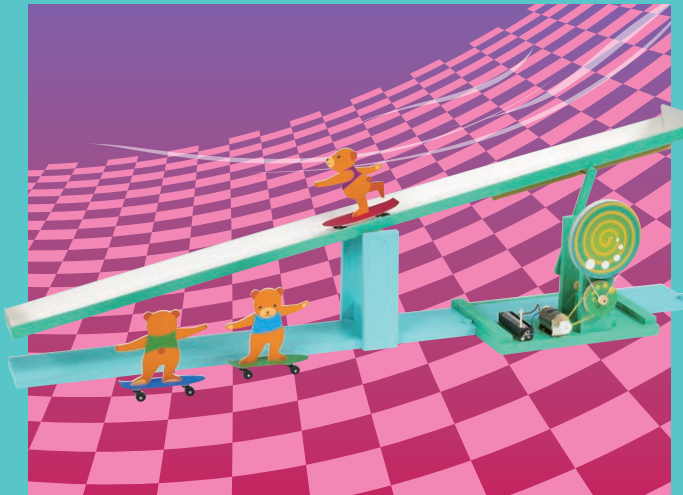




スケボーくまさん



くまさんがスケボーで行ったり来たり。
回転装置の位置を動かせばスロープの角度を変えられるよ。

工作のむずかしさ ★★★★★

用意するもの

部品代 約1,800円

- | | | |
|----|----------------------------------|-------|
| 1 | モーター (RE-280RA モーターベース・二段式プリー付き) | 1個 |
| 2 | 単3アルカリ乾電池 | 1個 |
| 3 | スイッチ付き電池ボックス (単3・1本用) | 1個 |
| 4 | 木板 (厚さ12mm) | 作り方参照 |
| 5 | 木板 (厚さ8mm) | 作り方参照 |
| 6 | 木板 (厚さ4mm) | 作り方参照 |
| 7 | 工作用紙 (厚さ約0.4mm) | A3・2枚 |
| 8 | ペーパークラフト用紙 (厚さ約0.2mm) | A4・1枚 |
| 9 | 竹ひご (直径約3mm) | 作り方参照 |
| 10 | 細竹ひごまたはプラ棒 (直径2mm) | 作り方参照 |
| 11 | ストロー (直径3.5mm) | 作り方参照 |
| 12 | 輪ゴム (No.18, No.16) | 各1個 |
| 13 | 車輪用の円柱形素材 (直径10mm) | 作り方参照 |



使用モーター RE-280RA

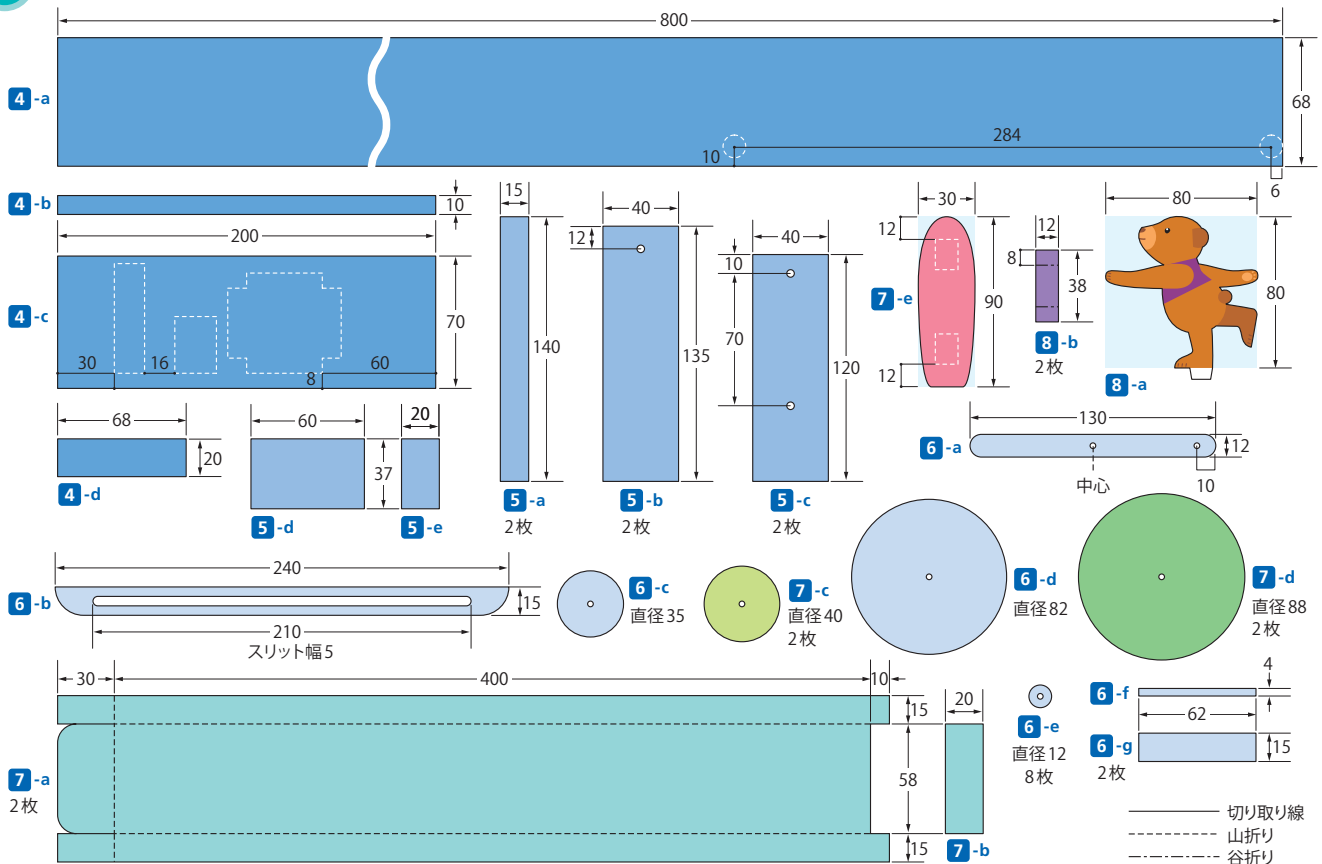
必ず二段式プリーとモーターベースのついた写真と同じモーターを使用してください。

作り方

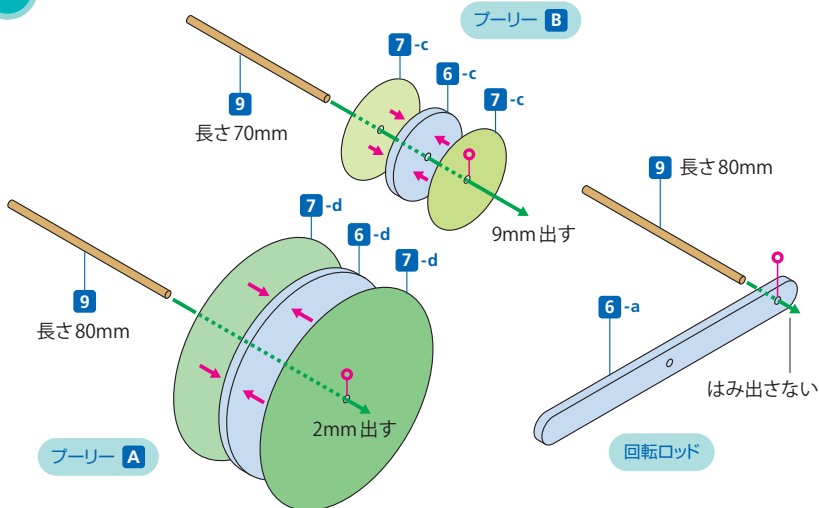
- 凡例 接着 差し込み ネジ止め きつい穴 ゆるい穴

1 部品を切り出す

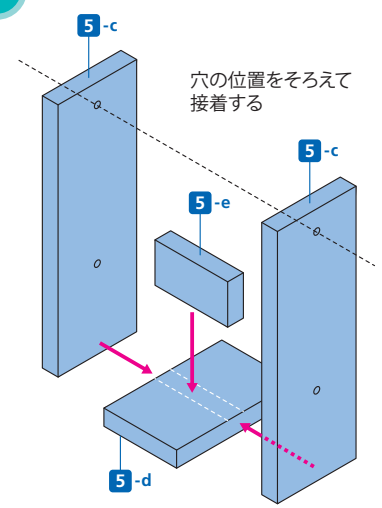
(縮尺:4分の1 / 単位:mm)



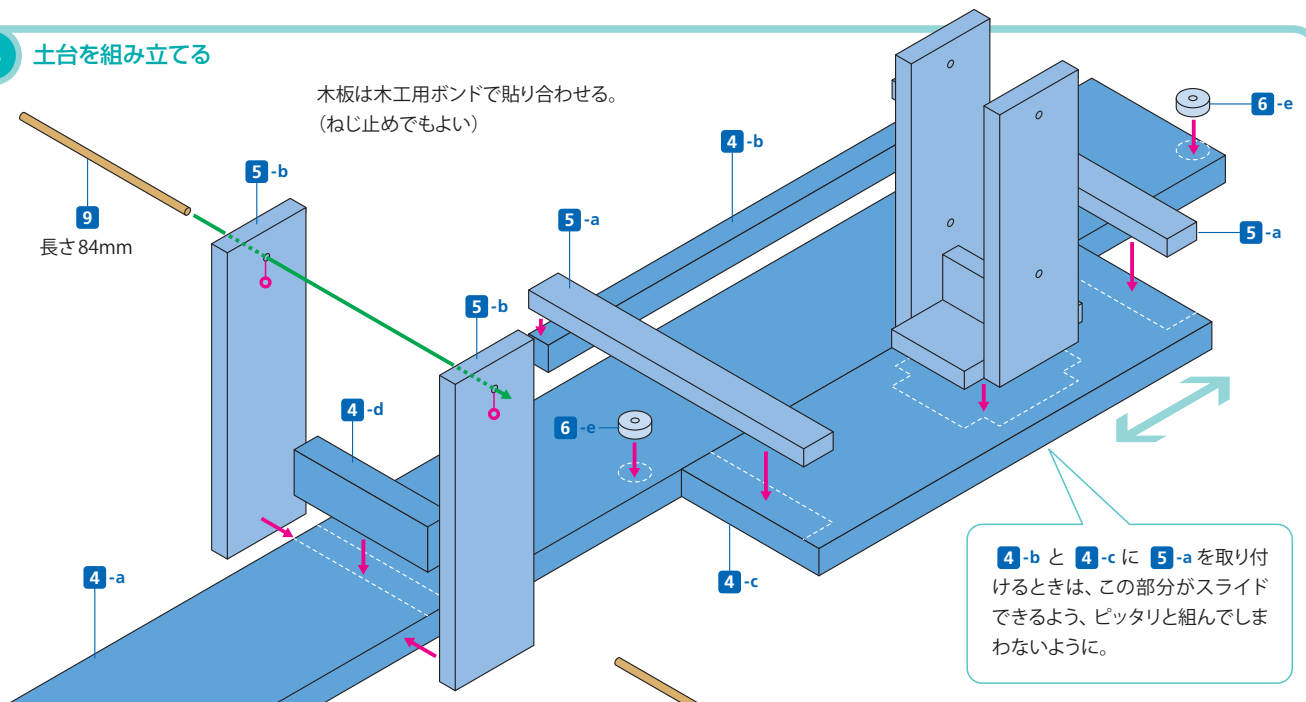
2 プーリーと回転ロッドを作る



3 プーリーベースを作る



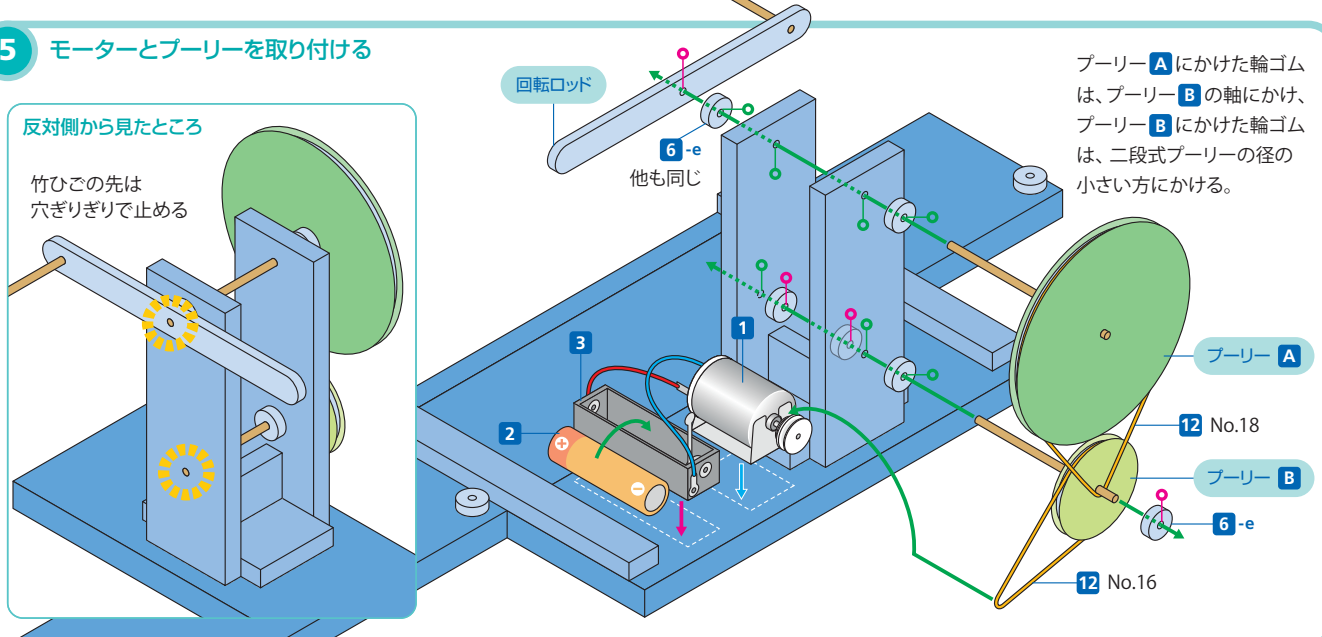
4 土台を組み立てる



5 モーターとプーリーを取り付ける

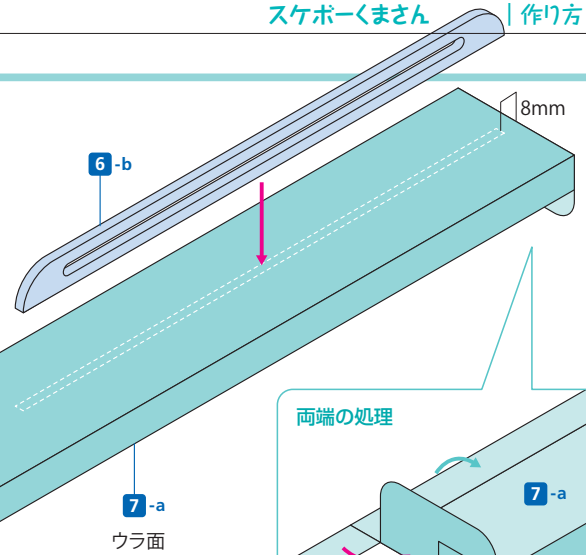
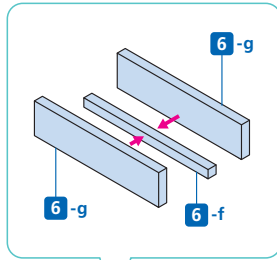
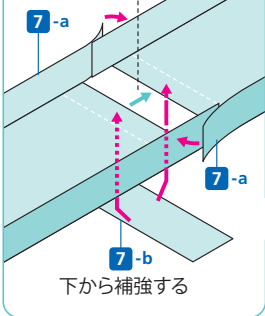
反対側から見たところ

竹ひでの先は
穴ぎりぎりまで止める

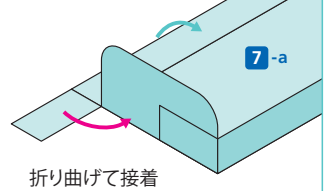


6 コースを作る

つなぎ目の処理
段差にならないように
ぴったりとつけて接着



両端の処理



7 スケボー人形を作る

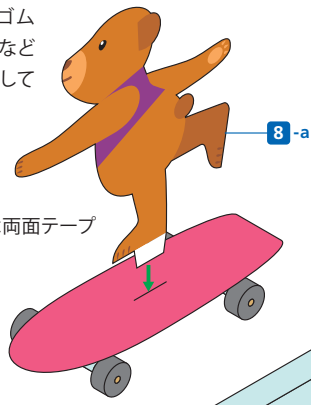
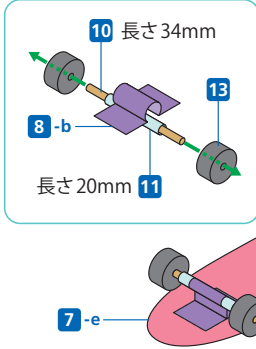
10 長さ34mm

8-b

長さ20mm 11

13の部品は、丸棒やゴムチューブ、ステン棒などを5mm幅に輪切りにして使用するとよい。

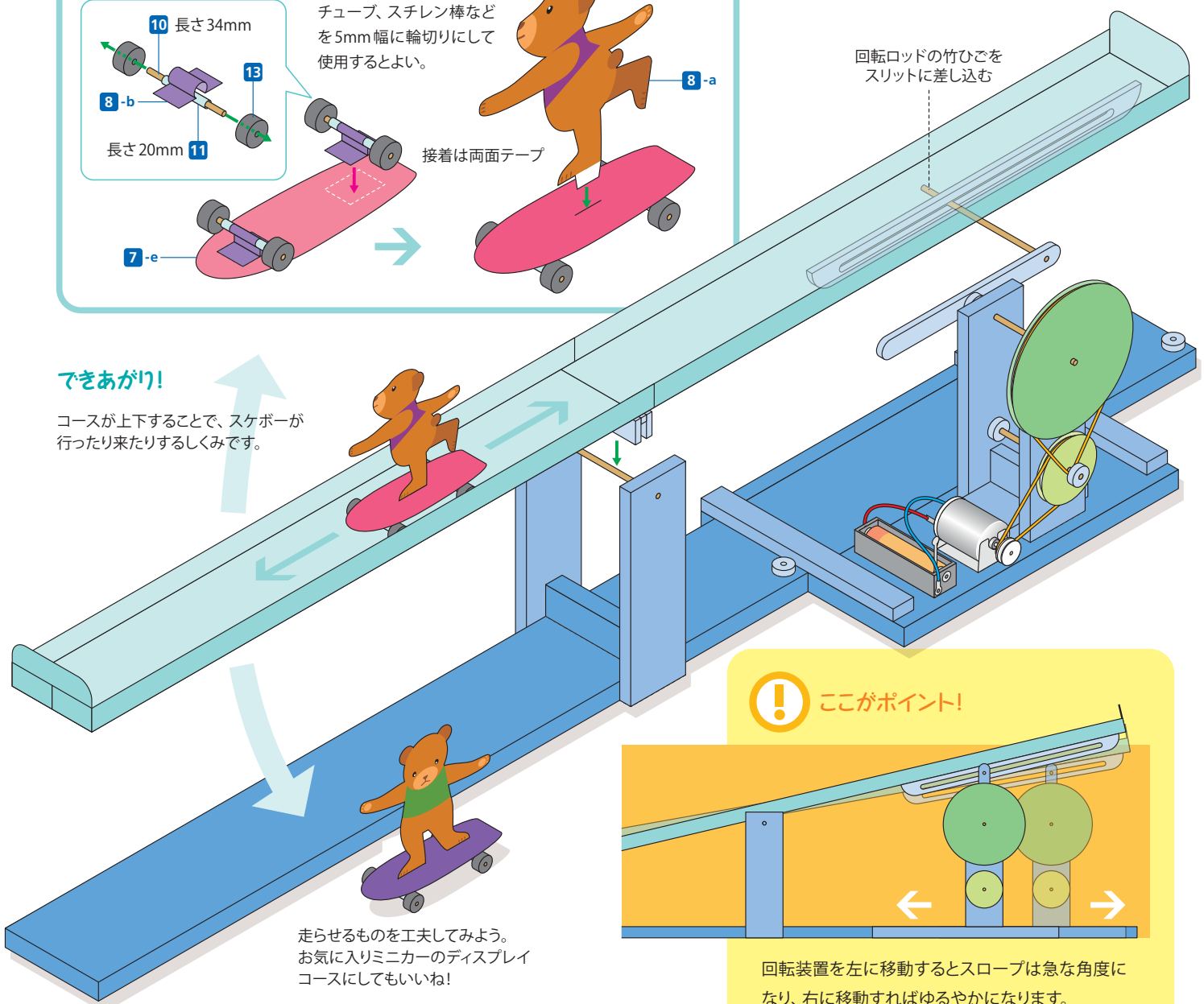
接着は両面テープ



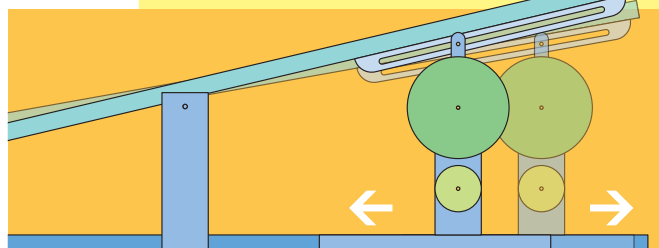
回転ロッドの竹ひごを
スリットに差し込む

できあがり!

コースが上下することで、スケボーが行ったり来たりするしくみです。

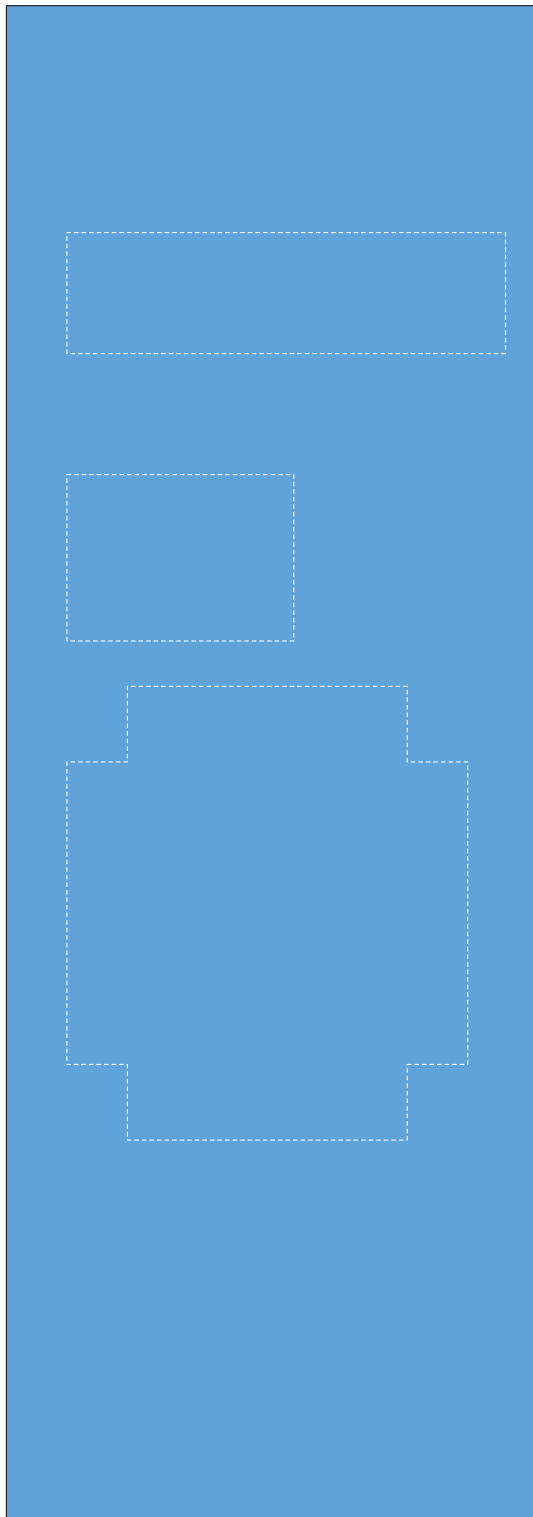


ここがポイント!



回転装置を左に移動するとスロープは急な角度になり、右に移動すればゆるやかになります。

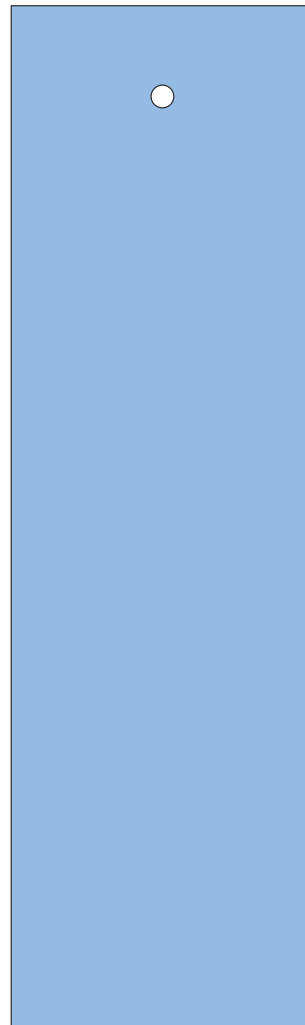
走らせるものを工夫してみよう。
お気に入りミニカーのディスプレイ
コースにしてもいいね!



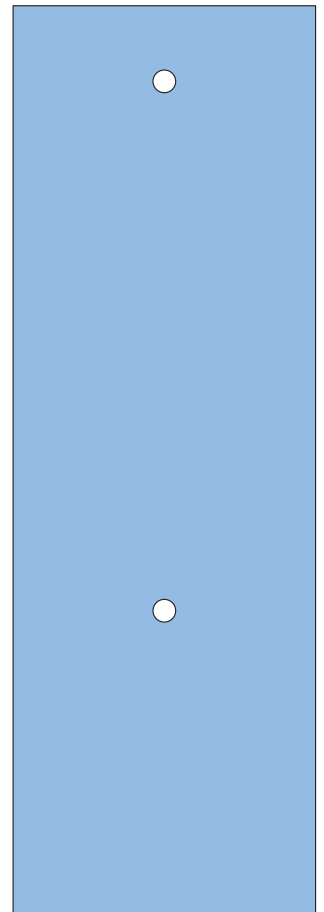
4 -c



4 -b



5 -b



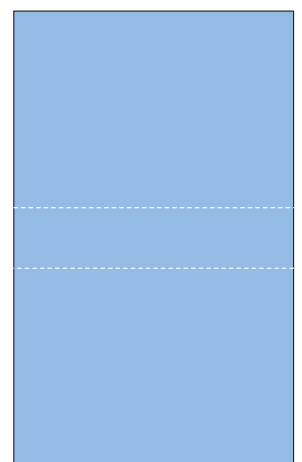
5 -c



5 -e



4 -d



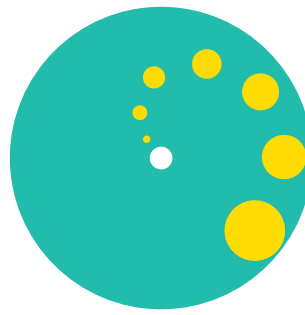
5 -d



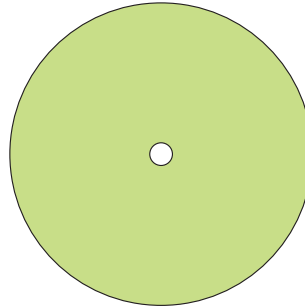
5 -a



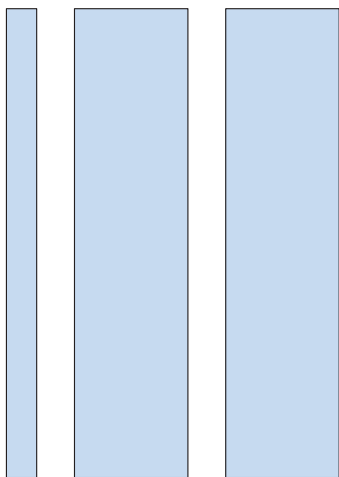
7-d



7-c

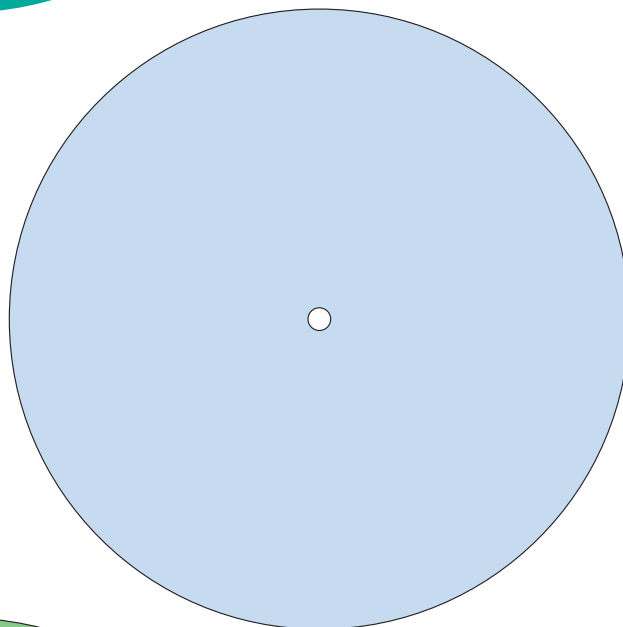


7-c

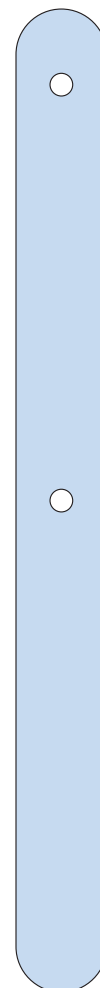


6-f

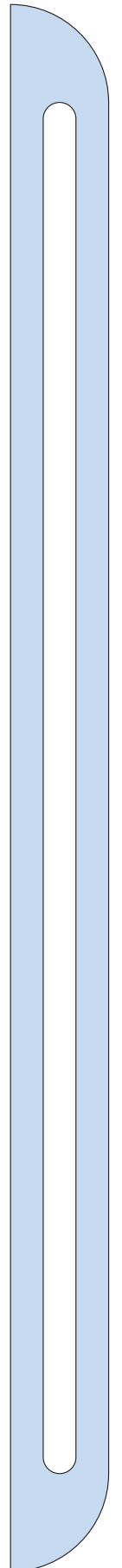
6-g



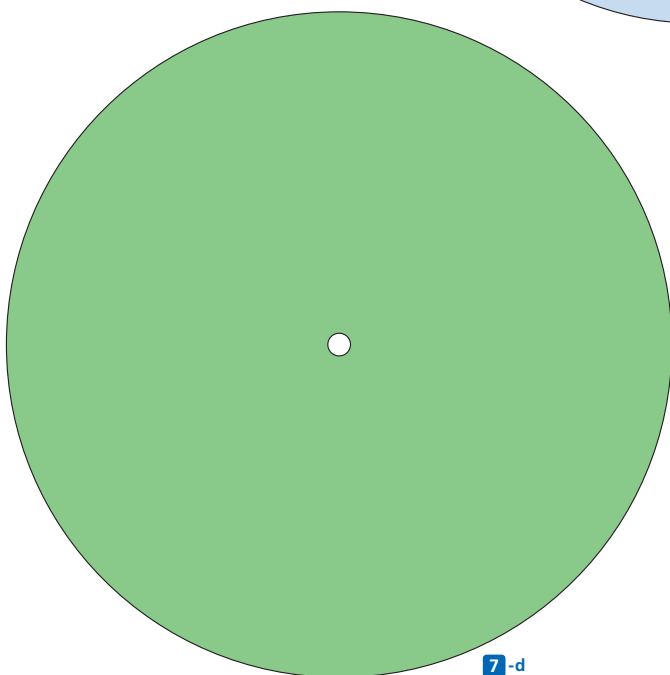
6-d



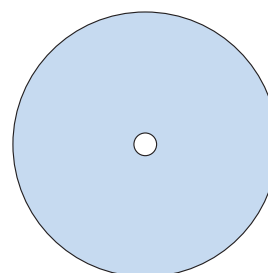
6-a



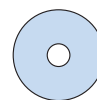
6-b



7-d



6-c

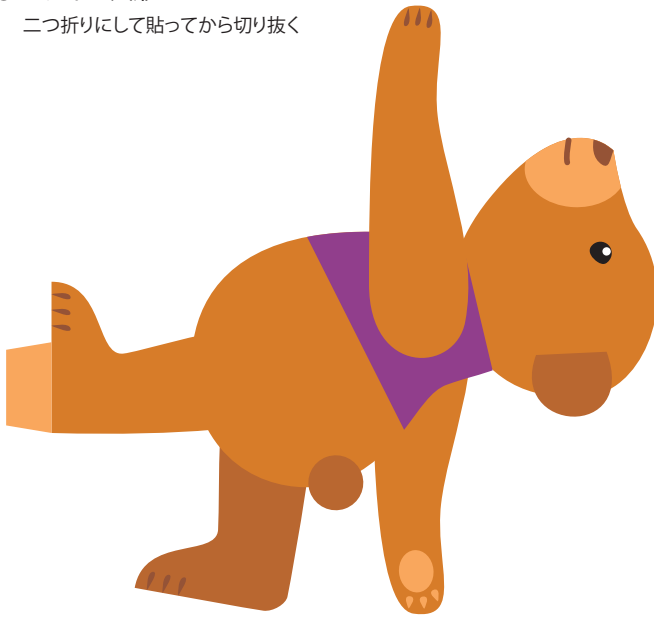


6-e

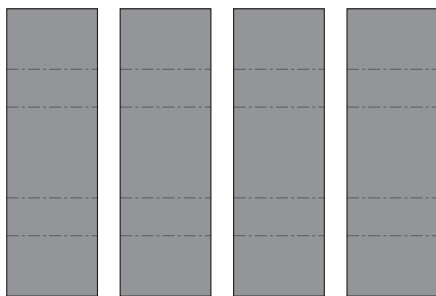
8枚

● スケボー人形

二つ折りにして貼ってから切り抜く



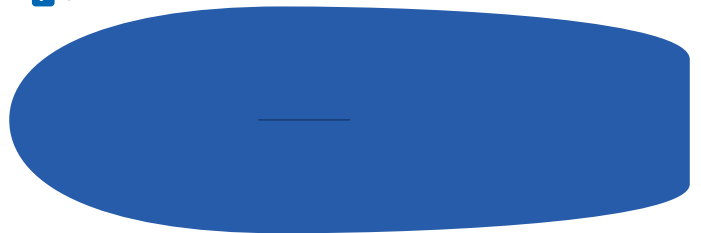
8-a



8-b



7-e



- 切り取り線
- 山折り
- - - - - 谷折り
- ★ のりしろ